

令和7年度木更津市社会教育委員会議第4回定例会 報告書

- 1 会議名 令和7年度木更津市社会教育委員会議第4回定例会
- 2 開催日時 令和8年3月18日(水)午前10時00分～11時45分
- 3 開催場所 木更津市立中央公民館 多目的ホール
- 4 出席者名
委員：白石和義、石村比呂美、伊藤素子、吉田信明、鈴木希実、水島享子、
川名達也、佐久間智之、近藤直弘、鶴岡俊之、鎌田節子、佐藤優希、
内田慎一郎、三好主晃(14名)
事務局：廣部昌弘教育長、曾田智生教育部長、水越学教育部次長兼文化課長、
鈴木玲子生涯学習課長、堀田かおり係長、石川浩美主査、上平海斗事務員
(7名)

説明のため出席：北村晴美図書館長、松本明子郷土博物館金のすず館長、
山下理中央公民館長、鈴木昭宣地域政策室長、鵜田洋平係長

- 5 「令和8年度木更津市教育振興事業補助金(社会教育振興事業)の交付について」
 - (1)諮問
 - (2)協議
 - (3)答申
- 6 協議事項
 - (1)委員の選出について
 - (2)各審議会・協議会報告について
 - (3)令和7年度社会教育関係事業について
 - (4)吾妻公園文化芸術施設の管理運営に係る基本的な考え方(案)について
 - (5)その他
- 7 会議の公開・非公開の別及び傍聴人の数 5のみ非公開 公開部分の傍聴人2名
- 8 資料

令和7年度木更津市社会教育委員会議第4回定例会 次第

令和7年度木更津市社会教育委員会議第4回定例会 資料1

令和7年度木更津市社会教育委員会議第4回定例会 資料2

吾妻公園文化芸術施設の管理運営に係る基本的な考え方(案)について

第60回君津地方社会教育推進大会 冊子

社教情報

9 会議の内容

事務局 これより「令和7年度木更津市社会教育委員会議 第4回定例会」を開催いたします。

会議の定足数について、ご報告させていただきます。社会教育委員会議運営

規則第3条第2項の規定により、「会議は委員の2分の1以上の出席がなければ開くことができない。」となっております。本日は委員18名中、14名の出席であります。従いまして、本日の会議は成立しておりますことをご報告させていただきます。また、本会議は、木更津市審議会等の会議の公開に関する条例により一部公開されております。本日の傍聴人は2名です。以上報告いたします。

それでは協議に先立ちまして、白石議長からご挨拶を申し上げます。

白石議長

年度末のご多忙の中、ご出席いただき、誠にありがとうございます。今年度は、公民館の地域交流センター移行への協議、また令和10年度に完成予定の吾妻公園文化芸術施設に関する事など、委員の皆様から貴重なご意見を多数頂戴いたしましたこと、心より感謝申し上げます。文化芸術施設につきましては、木更津市独自の方向性を見出すため、引き続き忌憚のないご意見をいただければと思っております。限られた時間ではございますが、円滑な進行にご協力を賜りますようお願い申し上げます。

事務局

続きまして、廣部教育長よりご挨拶を申し上げます。

廣部教育長

皆様、こんにちは。本日は、年度末のご多忙の中、また平日の午前中にもかかわらずご出席いただき、誠にありがとうございます。

本年度も委員の皆様のご意見を頂戴しながら、市民カレッジ、二十歳を祝う会、リバイバル成人式、さらに「YAYOIの木更津」など、数多くの社会教育関連事業を実施してまいりました。先週末には、3歳からのミュージカル、また児童文学講座を開催し、今年度の社会教育関係事業も概ね終了したところでございます。後ほど担当から事業報告をさせていただきますが、委員の皆様からのご意見を来年度の事業にしっかりとつなげてまいりたいと考えております。

また、長期間にわたりご協議いただきました地域交流センターへの移行につきましては、いよいよ4月1日からのスタートとなります。すでに市内全15地区でまちづくり協議会が立ち上がったと伺っており、新たな木更津市のスタートとして、地域交流センターをさらに盛り上げ、地域の活性化につなげていきたいと考えておりますので、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

本日の会議では、例年お願いしております「令和8年度木更津市教育振興事業補助金(社会教育振興事業)の交付」について諮問をさせていただきます。ご審議のうえ、ご答申を賜りたく存じます。

本日が今年度最後の定例会となります。委員の皆様には、多数の貴重なご意見を賜りましたことに深く感謝申し上げます。今後も、今年度いただいたご意見を生かしながら、次年度につなげてまいりたいと考えております。引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げ、挨拶とさせていただきます。

事務局

それでは協議に入って参りたいと存じます。今後の進行につきましては、木更津市社会教育委員会議運営規則第2条第4項により議長をお願いいたします。

白石議長

「令和8年度木更津市教育振興事業補助金(社会教育振興事業)の交付について」の諮問ですが、この補助金を受け取っている団体からの選出委員もいらっしゃいます。公平性を確保する意味で、賛否の意思表示やご意見についてはご遠慮いただきたいと存じます。なお、この場からの退室は必要ありません。それでは事務局お願いします。

事務局 これは、社会教育法第13条に「社会教育関係団体に対し補助金を交付しようとする場合には」、「社会教育委員の会議の意見を聴いて行わなければならない。」とありますので、社会教育委員会議へ諮問させていただきます。教育長より諮問文を社会教育委員会議議長にお渡しいたしますのでよろしくお願いいたします。

教育長・議長 正面へ

諮問文 読み上げ——廣部教育長

諮問文 受け取り——白石議長

白石議長 ただ今諮問がありました令和8年3月18日付け木教生学第1163号の令和8年度木更津市教育振興事業補助金(社会教育振興事業)の交付について審議をいたします。

なお、本件については木更津市審議会等の会議の公開に関する条例第5条第4号の規定により、非公開といたしたいと思いますが、いかがでしょうか。賛成の方は挙手をお願いします。

全員挙手

白石議長 挙手全員です。本件については非公開といたしますので傍聴人の方は退室をお願いします。

傍聴人退室

白石議長 それでは、事前に委員各位に資料が届けられていると存じます。事務局から概要の説明をお願いします。

概要説明—事務局 生涯学習係長 及び 文化課長

白石議長 それでは協議に移らせていただきます。ご意見ご質問があればお願いいたします。

質疑応答

白石議長 では、採決に移りたいと思います。「令和8年度木更津市教育振興事業補助金(社会教育振興事業)の交付について」は、交付予定団体の事業に対し、提案どおり交付することよろしいでしょうか。賛成の方は挙手をお願いします。

全員挙手

白石議長 挙手全員で本案は可決されました。それでは事務局から答申(案)を委員の皆様にお配りいただき、読み上げをお願いしたいと思います。

答申(案)作成—各委員に配布(事務局)

読み上げ(事務局)

白石議長 賛成の方は挙手をお願いしたいと思います。

全員挙手

傍聴人入室

白石議長 「令和8年度木更津市社会教育振興事業補助金の交付について」答申いたします。

白石議長から廣部教育長へ答申文を読み上げ手渡す

白石議長 それでは、協議を再開いたします。協議事項(2)「委員の選出について」です。社会教育委員に対して、外部団体から委員推薦の依頼が来ております。事務局より提案をお願いいたします。

- 事務局 今回、推薦依頼がありましたのは、「アクアコイン普及推進協議会」の委員で
ございます。同協議会は、アクアコインの情報発信および普及推進事業に関する
協議を行うものであり、これまで内田委員が社会教育委員会議議長であった際
に就任されておりましたが、今回は白石議長にお願いしたいと考えております。
- 白石議長 ただいまの提案につきまして、ご異議はございますでしょうか。
- 異議なしの声**
- 白石議長 それでは、拍手をもってご承認いただきたいと思います。
- 拍手**
- 白石議長 ありがとうございます。前任より引き継ぎ、務めさせていただきます。
続きまして、協議事項(3)「各審議会・協議会の報告について」です。前回定
例会以降に開催された会議等につきまして、報告がございましたらお願いいたし
ます。
- 川名委員 2月18日に青少年問題協議会が開催されましたが、私自身は業務の都合に
より欠席いたしました。今後、情報がありましたら改めてご報告いたします。
- 鶴岡委員 公民館運営審議会につきまして報告いたします。来週3月25日午後2時よ
り、第4回定例会が本会場にて開催されます。当日は、各公民館の事業報告の
ほか、「地域づくりや地域交流の推進を図りながら、充実した生涯学習事業・社
会教育事業を実施する効果的な方法について」という諮問に対する答申を行う
予定です。現在、事務局の協力を得ながら、公民館が長年培ってきた「地域の
核」としての役割を中心に、答申内容を取りまとめているところです。定例会終
了後には、公民館運営審議会委員の解囑式が予定されております。
- 鎌田委員 明るい選挙推進協議会についてご報告いたします。1月31日に、衆議院議員
選挙に向けた選挙啓発をイオンモールで実施いたしました。また、3月28日
には、市長選挙に向けた選挙啓発をカスミにて実施する予定です。
- 白石議長 続きまして、協議事項(4)「令和7年度社会教育関係事業について」です。説
明をお願いいたします。
- 生涯学習課長説明**
- 文化課長説明**
- 図書館長説明**
- 郷土博物館金のすず館長説明**
- 中央公民館長説明**
- 白石議長 ただいま各課・機関から説明がありました。ご意見、ご質問がございましたら
お願いいたします。
- 鎌田委員 執行額についてですが、中央公民館の資料を見ると、執行額が記載されてい
ない事業がありますが、これは経費がかかっていないということでしょうか。
- 中央公民館長 各種教室事業欄に記載している214万3,000円は、全体事業、広報デジタ
ル事業、各種教室事業、ブロック事業の合算額となります。それ以外にサタデー
スクール事業は83万5,000円、高齢者講座は45万3,000円、地区文化祭
事業は52万5,000円となります。
- その他の事業につきましては、まちづくり協議会や青少年関係事業など、各館
ごとの予算となるため記載を省略しております。

内田委員 4月1日から地域交流センターとなり、生涯学習事業については生涯学習課が窓口になるとのことでした。今後、事業を担うであろう他部局の職員が、こうした会議に出席することはあるのでしょうか。

生涯学習課長 地域交流センターで行われる事業に関しましては、生涯学習課から報告することとなります。ただし、必要に応じて関係部局に同席いただき説明いただくこともございます。

内田委員 従来と大きくは変わらないという理解でよろしいですね。

生涯学習課長 そのとおりでございます。

水島委員 地域交流センター移行後の具体的な姿について、まだ自分の中でイメージしきれていないため、現時点では適切な質問が思い浮かばないのが現状です。

生涯学習課長 前回の会議で、「地域交流センター 利用の手引き」を用いながら、開館日数や利用時間が増えることをご説明いたしました。既に、3月1日から、6ヶ月分の施設予約を受付けております。毎月10日まで申請を受け付け、11日には抽選結果を各団体へ通知することとなっております。よって、11日以降は、各団体が使用したい地域交流センターの窓口や電話で手続きをすることになっており、現在、窓口対応が非常に立て込んでいる状況だと聞いております。

変更点としましては、これまで10の公民館に配置されていた社会教育指導員が生涯学習事業を担っておりましたが、4月1日からは、金田地区を含む全16の地域交流センターに「地域づくりコーディネーター」を配置します。地域づくりコーディネーターは、センター長や他の職員と連携しながら、地域住民同士、また地域団体と個人を結びつける調整役を主に担ってまいります。

地域交流センターごとの職員構成は、センター長、市職員、地域づくりコーディネーターの3職種在席が基本となります。具体的な人事配置につきましては、4月1日を迎えるまで確定しませんが、4月初旬には速やかに顔合わせを兼ねた会議を開催し、事業や施設管理運営が滞りなく進むよう、支援・助言していくこととしております。

これまで公民館主催事業に参加していた皆様には、引き続き安心してご利用いただけるよう、現在の職員が総括を行ない、来年度以降の事業について企画準備会を実施しております。

また、各地区に設立されたまちづくり協議会の活動支援が、地域交流センターの重要な職務となることから、地域課題の把握や地域課題の解決に向けた学習について、地域づくりコーディネーターや職員が活動を支援し、地域とともに歩んでいく構想としております。

水島委員 ただいまの話から、職員配置や事業引継ぎがしっかり検討されていることが分かり、非常に安心いたしました。一方で、年度当初は地域団体の総会等も多く、職員が新しくなることで事業運営が円滑に進むか不安な面もあります。地域交流センターの支援がなければ事業は成り立たないと感じておりますので、引き続き丁寧な対応をお願いいたします。

鎌田委員 中央公民館の予算は今後生涯学習課で管理するということは理解しましたが、地域交流センターの職員は全員市長部局となるのですか。

生涯学習課長 地域交流センターの職員は、すべて市民活動支援課所管の市長部局職員と

なります。ただし、事業実施にあたっては、生涯学習課の予算を使用するため、事務の処理方法として教育委員会からの補助執行により実施していただくこととなります。

三好委員 別に配布されている「第60回君津地方社会教育推進大会」の資料について、教えてください。令和7年度の重点目標のページに、他市は比較的スポーツやレクリエーションが入っていますが、木更津市はその文言が入っていませんでした。「社会の実現に誰もが自ら学び健康で生きがいのある生活を送る」という中に、こういった運動とかスポーツというものが、重なる部分もあると思うのですが、そういう部分を管轄するのは生涯学習課なのか、或いはスポーツ振興課なのでしょうか。もしスポーツ振興課であるならば今後、社会教育委員会議等で話題になった場合は、担当課を含めた協議はできるのでしょうか。

生涯学習課長 富津市は生涯学習課の業務にスポーツ部門も含まれますので、計画に明記されておりますが、木更津市は、スポーツ振興課が担当しておりますので計画には記載しておりません。社会教育委員会議の中で説明等を求めたい場合は、担当課にも入っていただき、一緒に協議をしていくということも可能でございます。また、今まで公民館の主催事業において、「健康」に焦点をあてた事業を展開するなど、木更津市としてはそれぞれの部局が縦割りで取り組むのではなく、他部局と常に連携しながら事業を進めていっております。

白石議長 キャンプ場の現在の状況を、ご説明願います。

生涯学習課長 前回の定例会にて、崩落の危険性がある現場写真とともに現状を説明しましたが、その後、雨が降るたびに少しずつクラックが大きくなっていることが確認されております。現在は、予備設計に着手しており、現場の状況を設計図にし、ボーリング調査等行う予定で進めております。

進入路は通行禁止としており、ブルーシートで養生しておりますが、上の管理棟までの徒歩ルートは確保しております。キャンプ場の今後のあり方の検討を含め、改めて皆さんのご意見をいただける場を作っていきますので、よろしく願います。

鎌田委員 今後、公民館が教育部から外れることになるわけですが、社会教育委員会議に出てくる事務担当課も変わりますか？

生涯学習課長 4月以降は中央公民館長が抜けますので、生涯学習課、文化課、図書館、金のすずが事務担当課として座ります。

鎌田委員 地域交流センターの職員は生涯学習課の予算で、これまでの公民館事業を運営するわけなので、地域交流センターの担当課はメンバーとして考えないのでしょうか。

生涯学習課長 主催事業につきましては生涯学習課で所管していきますので、中央公民館長がこれまで説明してきたところは生涯学習課で担って参ります。

また、地域交流センターの運営について審議するものとして、「地域協働推進協議会」が設立されると聞いておりますメンバーの選出等、わかり次第皆様に共有していきたいと思っております。

鎌田委員 予算だけ生涯学習課で持ち、現場を見なくていいのかなと少し心配な面もあります。

生涯学習課長 年間通じて職員研修を行い、事業がスムーズに開催されるよう支援や助言を行っていきます。これまでは中央公民館が 15 公民館の様々な事業を事細かに把握してきましたが、今後は生涯学習課がその業務を担いますので、現場の状況把握に努めてまいります。直接各センターと連絡を取り合い、各センターに出向きますので、委員の皆様にも現場が把握できるような資料を作成し、報告するよう努めてまいります。

水島委員 キャンプ場についてですが、いつから使えるようになるか、ある程度の日程がわかっていたら教えていただきたいです。

生涯学習課長 前回の報告と変わらず、予備設計で1年、詳細設計で1年、それから着工となるので、道路の復旧までに 3 年かかるという予定でございます。

水島委員 それでは、3 年から 5 年ぐらいは使えないと思っていた方がよろしいのですよね。その期間、代替地は特にはないのですか。

生涯学習課長 代替地については準備しておりません。

伊藤委員 文化課の音楽鑑賞教室のことでお聞きします。課題に「希望校が少ない」とあり、おそらく学校の事情等もあるのでしょうか、そこに対してどのようなアプローチをしているのでしょうか。中学生等にオーケストラを聞かせる機会もいいと思うので、個人的な意見としては目標校数を掲げて最初からしっかりしたアプローチをとってほしいです。

文化課長 希望校が少ないという点についてですが、正確には「本当は希望をしたいが、カリキュラムの中で、なかなか時間が取りづらかったり、タイミングが合わない」ということがあります。文化課といたしましては、より魅力的な内容にし、講師等も選択できるよう、予算に限りはございますが、引き続き、校長会の際にPRをしながら、希望を募っていきたいと思っております。

白石議長 それでは次に、協議事項(5)「吾妻公園文化芸術施設の管理運営に係る基本的な考え方(案)について」に移ります。企画部 地域政策室の鈴木室長、鵜田係長、説明をお願いいたします。

地域政策室長説明

白石議長 ありがとうございます。ただいま、地域政策室よりご説明がありました。ご意見等がございましたらお願いいたします。

鎌田委員 私の認識では、吾妻の図書館は直営で運営されるものと思っておりましたので、検討事項に「財団法人」と記載されていることに正直戸惑っております。これは教育委員会と企画部との間で、すでに合意の上で進められている内容なのでしょうか。

地域政策室長 管理運営の基本的な考え方につきましては、整備を担当してきた立場として検討を進めてきた一方で、教育委員会におきましても、図書館の運営体制について検討を重ねていただいております。その中で、複合施設としてより望ましい形を検討した結果、本案をご提案させていただいたものであり、詳細な検討については、今後も教育委員会のご意見をいただきながら、来年度末を目途に最終方針を決定したいと考えております。

鎌田委員 この社会教育委員会議の場では、どこまで意見を述べるのが可能なのでしょうか。すでに方向性が固まっていて、意見を出しても反映されない部分がある

のであれば、その点ははっきりさせていただきたいと思います。

地域政策室長 本施設は複合施設であり、事業者等へのヒアリングを進める中で、一部直営、一部指定管理という運営形態は現実的に難しいという結論に至っております。そのため、利用者にとって最も望ましい体制は何かという点を重視して本案を作成しております。すべてを覆すというよりも、本案を実現するにあたって留意すべき点や課題について、ご意見をいただければありがたいと考えております。

鎌田委員 つまり、直営という選択肢はもうないという理解でよろしいでしょうか。

地域政策室長 現実的には、市職員数や運営体制の観点から、すべて直営での運営は厳しいと考えております。

内田委員 複合施設である以上、運営を分けるのが難しいという判断は理解できます。一方で、財団設立となった場合、いわゆる「天下り団体」と誤解されることへの懸念があります。また、指定管理において民間事業者がより良い条件を提示した場合、せっかく設立した財団が選ばれない可能性はないのでしょうか。

地域政策室長 財団は本施設の管理運営を目的として設立され、市も出資する形となります。多くの自治体では、非公募により財団を指定管理者として指定している事例があり、同様の方法を想定しております。文化振興や地域交流の拠点として、市の施策を反映した公益性の高い運営を行うためには、財団による運営が適していると考えております。

石村委員 財団がすべてを直営で行うのではなく、専門性が必要な分野については財団ではないものと組み合わせるという理解でよろしいでしょうか。

地域政策室長 そのとおりでございます。例えば舞台装置操作等については外部委託を活用し、最も効率的な体制を構築したいと考えております。

鈴木委員 ホールを財団法人が運営しているその実態を私も多々見てきたんですけれども、やはり財団法人の中に素晴らしいスタッフがいてそのホールというのはかなり充実しているという印象が非常に強いです。ですので、実際財団法人をつくる際、優秀な人材が確保できる目途はもうすでにおありなのかそれともこれからなのでしょうか。

地域政策室長 文化ホールを運営している自治体を調べたところ、元テレビ局のプロデューサーが総合プロデュースしている事例もあるようです。木更津という土地柄、おそらく優秀な方がいると思うので、確保できるようさらに検討を進めて参りたいと思っております。

鶴岡委員 本施設は単なる文化ホールではなく、地域交流センターや図書館を含む複合施設です。地域の核としての機能が、財団運営の中でも十分に生かされるのか、現時点では不安を感じております。

地域政策室長 他自治体には例の少ない複合施設であることから、財団の定款や指定管理仕様書において、地域交流や社会教育機能を明確に位置付け、継続できるよう検討を深めてまいります。

鎌田委員 図書館の位置付けについても非常に重要です。現在の図書館サービスがそのまま継続されるよう、人材配置には十分配慮させていただきたいと思います。

地域政策室長 図書館の専門性をいかに確保するかは大きな課題であり、市職員の出向等によるノウハウ継承も含めて検討を進めております。ご意見を踏まえ、さらに検

討を深めてまいります。

白石議長 図書館も運営してるような財団というのは、把握されていますでしょうか。
地域政策室 全国的に見ても、かなり少数派ではないかと認識しているところでございます。
武蔵野市において事例があることは確認しております。

白石議長 社会教育委員会議で6月ぐらいに定例会開催とのことですが、今後のスケジュールは決まっているのでしょうか。

生涯学習課長 社会教育委員会議の中で、慎重に審議するべき事案でありますので、まずは事前に委員のみなさまの意見や質問を集約することを考えております。メール等を活用し、連絡を取り合い、有意義な検討が進められるよう準備してまいります。

白石議長 多くの貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。本件につきましては、改めて意見を伺う機会を設けながら、協議を進めていく予定です。本日のところはここまでとします。

事務局 (5)その他として、「令和9年度 第58回関東甲信越静社会教育研究大会千葉大会」についてご説明いたします。関東甲信越静の都県における社会教育委員会議が運営を担当して、毎年開催しているものでございます。令和9年度につきましては、担当が千葉県になるということで運営を企画しているところでございます。令和9年の11月18日につきましては、青葉の森公園芸術文化ホールで全体会、19日につきましては分科会ということで、5つの会場に分かれて開催する予定になっております。君津地区社会教育委員連絡協議会の会長である白石議長に実行委員を務めていただいております。

白石議長 本日は長時間にわたり、活発なご意見をいただき、誠にありがとうございました。本定例会をもちまして、今年度の社会教育委員会議を終了いたします。来年度も引き続き、吾妻公園文化芸術施設等に関する協議を進めてまいりますので、情報収集等のご協力をお願いいたします。以上をもちまして、閉会といたします。